

問1 次のうち、たまごのすがたでうまれてくる動物の組み合わせとして正しいものはどれですか。

1. メダカとニワトリ      2. ヒトとイヌ      3. ネコとウシ      4. サルとウサギ

問2 母親の体の中にあり、受精卵（ヒトの子ども）が育つ場所を何といいますか。

1. 胎盤      2. ヘそのお      3. 子宮      4. 羊水

問3 胎児（たいじ）は、母親の体のどこで育ちますか。

1. 子宮（しきゅう）      2. 胃（い）      3. 心臓（しんぞう）      4. 肺（はい）

問4 子宮の中にあり、おなかの赤ちゃんが母親から養分など必要なものをもらい、いらぬものをわたす場所を何といいますか。

1. 心臓（しんぞう）      2. ヘそのお      3. ようすい      4. たいばん

問5 メダカやカエル、サケ、ニワトリなどのように、親が卵を産んでなかまをふやす動物を何といいますか。

1. 卵を産む動物      2. おなかの中で育てる動物      3. 卵を産まない動物      4. 親の体から直接生まれる動物

問6 ヒトの子どもは、生まれるまでに母親の体内で約何週間育てられますか。

1. 約10週間      2. 約24週間      3. 約38週間      4. 約50週間

問7 親と似た姿で生まれる動物と、たまごで生まれる動物をくらべたとき、受精卵の大きさにはどのようなちがいがありますか。

1. 親と似た姿で生まれる動物のほうが小さい。      2. たまごで生まれる動物のほうが小さい。      3. どちらの動物も同じ大きさである。      4. 親の体の大きさが大きい動物のほうが小さい。

問8 生まれ出てきたばかりのヒトの子どもは、だれからちちをもらって育ちますか。

1. 母親      2. 父親      3. 祖母      4. 兄弟

問9 おなかの中の子どもとたいばんをつなぎ、母親からの養分などを受け取るためのくだを何といいますか。

1. しきゅう      2. 心ぞう      3. ようすい      4. ヘそのお

問10 ヒトの赤ちゃんが生まれてくるとき、およその身長と体重はどれくらいですか。

1. 身長約10cm、体重約500g      2. 身長約30cm、体重約1000g      3. 身長約50cm、体重約3000g      4. 身長約70cm、体重約5000g

問11 たまごの姿で生まれる動物は、たまごの中で何を使って成長しますか。

1. たまごの中にあらかじめある養分      2. 親の体から直接送られてくる養分      3. まわりの水や空気から取り入れる養分      4. 土の中から吸い上げる養分

問12 ヒトの受精卵は、お母さんの子宮の中でどれくらいの期間育てられてから生まれてきますか。

1. 約10週間      2. 約20週間      3. 約38週間      4. 約60週間

問13 受精卵ができるときに、卵（卵子）と結びつくものは何ですか。

1. 胎盤      2. 羊水      3. ヘそのお      4. 精子

問14 母親の子宮のかべにあり、ヘそのおを通して胎児とつながっている、養分などをやりとりする部分を何といいますか。

1. たいばん（胎盤）      2. しきゅう（子宮）      3. ヘそのお      4. ようすい（羊水）

問15 メダカやニワトリなどのように、親の体からたまごの状態で生まれてくる動物のことを何といいますか。

1. たまごのすがたでうまれてくる動物      2. 赤ちゃんのすがたでうまれてくる動物      3. さなぎのすがたでうまれてくる動物      4. 親と同じすがたでうまれてくる動物